

【24.1】

a を正の整数とする.

$2x - 3y$ が 11 で割り切れるような整数 x, y の組 (x, y) の集合を Z ,

$5x + ay$ が 11 で割り切れるような整数 x, y の組 (x, y) の集合を W

とおくとき, $Z = W$ となるような最小正整数 a の値を求めよ.

【24.2】

(1) 恒等式

$$(u^2 - Nv^2)(x^2 - Ny^2) = (ux + Nvy)^2 - N(vx + uy)^2$$

を利用して、方程式

$$x^2 - 3y^2 = 1$$

の正整数解

$$(x_n, y_n) \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

を無限に生成する数列 $\{x_n\}$, $\{y_n\}$ の満たす連立漸化式を求めよ.

(2) 連立漸化式

$$\begin{cases} a_{n+1} = 2a_n - 3b_n \\ b_{n+1} = -a_n + 2b_n \end{cases}$$

に対して、初期条件

$$a_1^2 - 3b_1^2 = 1 \quad (a_1, b_1 : \text{正整数})$$

を満たす正整数 a_1, b_1 を与えるとき、すべての番号 n に対して、

$$a_n^2 - 3b_n^2 = 1 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

が成り立つことを示せ.

(3) 数列 $\{a_n\}$, $\{b_n\}$ が単調減少な正整数列であることを示し、

$$a_m = 2 \wedge b_m = 1$$

を満たす番号 m が存在することを示せ.

(4) 以上の議論を踏まえ、方程式 $x^2 - 3y^2 = 1$ の一般解 (x_n, y_n) を n の式で表せ.

【24.3】

整数 n と素数 p に対して, x の 3 次方程式

$$x^3 + nx^2 - (5 - n)x + p = 0$$

が整数解を持つとき, この方程式の解をすべて求めよ.

【24.4】

n, a, b, c, d はすべて 0 以上の整数であり,

$$\begin{cases} a^2 + b^2 + c^2 + d^2 = n^2 - 6 \\ a + b + c + d \leq n \\ a \geq b \geq c \geq d \geq 0 \end{cases}$$

を満たすものとする.

このような整数の組 (n, a, b, c, d) をすべて求めよ.